

令和2年9月1日
財 務 局

令和2年度東京グリーンボンドに係る充当予定事業の決定について

令和2年度に発行する「東京グリーンボンド」（総額300億円程度）について、資金使途の対象となる予定事業（以下「充当予定事業」という。）を下記のとおりお知らせします。

記

- 1 事業の選定について
環境への好影響が大きいと想定される事業を選定
- 2 充当予定事業について
別紙のとおり

【問い合わせ先】
財務局主計部公債課
直通 03-5388-2682

令和2年度東京グリーンボンドに係る充当予定事業一覧

No	事業名	環境事業区分(※)	想定される環境効果	充当予定額 (百万円)
1	都有施設の改築・改修	1.スマートエネルギー 都市づくり	✓ 再生可能エネルギー使用量 (年計) 605,786 kWh	6,240
		3.自然環境の保全	✓ 緑化面積の拡大 6,868 m ²	
2	都有施設・道路の照明の LED化	1.スマートエネルギー 都市づくり	✓ エネルギー削減量 (年計) 8,023,097kWh	2,560
3	上下水道施設の省エネ化	1.スマートエネルギー 都市づくり	✓ 発電量(売電含む) (年計) 386,000kWh ✓ エネルギー削減量 (年計) 930,000kWh ✓ 温室効果ガス削減量(能力値) 1.9万t-CO ₂ /年(R2年度末まで)	2,000
4	自転車走行空間の整備	1.スマートエネルギー 都市づくり	✓ 整備延長 サイクリングルート 15.3km (R6年度末まで)	100
5	公園の整備	3.自然環境の保全	✓ 整備面積 25,000 m ²	500
6	水辺空間における緑化の 推進	3.自然環境の保全	✓ 整備面積 12,530 m ²	300
7	ヒートアイランド現象に 伴う暑熱対応(遮熱性・ 保水性の向上)	4.生活環境の向上	✓ 遮熱性・保水性舗装の整備延長 17.823km	1,000
8	環境にやさしい都営バス の導入	4.生活環境の向上	✓ 排出ガス規制対象物質削減率 NO _x (窒素酸化物) 84%、 PM(粒子状物質) 72%	3,100

別紙

No	事業名	環境事業区分(※)	想定される環境効果	充当予定額 (百万円)
9	合流式下水道の改善	4.生活環境の向上	✓ 貯留施設等の貯留量 150 万 m ³ (R2 年度末まで)	450
10	浸水対策	5.気候変動への適応	✓ 下水道 50 ミリ浸水解消率 74% (R2 年度末まで)	2,650
11	中小河川の整備	5.気候変動への適応	✓ 河川の整備率 68.1% ✓ 調節池の貯留量 1,056,300 m ³ (R7 年度末まで)	5,900
12	高潮防御施設の整備	5.気候変動への適応	✓ 防潮堤 0.03km ✓ 護岸 0.16km	900
13	東京港・島しょ海岸保全 施設整備事業	5.気候変動への適応	✓ 東京港の防潮堤 59.2 km ✓ 東京港の水門 19 施設 (いずれも R3 年度末まで) ✓ 東京港の内部護岸 45.8 km ✓ 東京港の排水機場 4 施設 (いずれも R3 年度末まで) ✓ 神津島港海岸の離岸堤 (潜堤) 0.3 km (R2 年度末まで)	4,300
合 計				30,000

※環境事業区分

東京都環境基本計画などに基づき設定した東京グリーンボンドにおける事業区分